

令和5年度 第1回文化財保護審議会（顛末）

日 時：令和5年6月7日（水）13:30～14:10

場 所：飯山市公民館 101 会議室

出席者：委 員 望月委員、樋口委員、浦山委員、清水委員
事務局 松木教育長、田中文化振興部長、
藤木文化財係長、文化財係丑山

1 開 会 田中部長

2 あいさつ

望月会長 コロナも一段落して人の流れも盛んになってきました。連休に霧ヶ峰で火災があり天然記念物が危機にさらされた件を浦山委員が新聞でコメントを出されていました。審議会はここ数年、令和元年から開催数が少ないが、文化財保護と活用のため委員も一生懸命にやっていきたい。

松木教育長 コロナも落ち着いて通常の活動ができるようになりました。今年はしっかりした目標を持って審議会を3回位やっていきたい。ふるさと学習にも役立てるような活動もできればと思います。

3 協議事項

(1) 令和4年度事業報告について

（配布資料に基づき事務局より説明）

（望月会長）五束宝篋印塔の地盤改良はどのように行いましたか。

（事務局）地盤改良まで掘らない大がかりな工事ではないように思います。

（望月会長）少しでも土をかまう工事であれば地元へ聞いておいてください。

（浦山委員）黒岩山はどの位の面積で保存管理の日数や何人で行っていますか。

（事務局）約7万㎡で地元の黒岩山保存会で行っています。

(2) 令和5年度事業計画について

（配布資料に基づき事務局より説明）

（望月会長）文化財パトロールは、今年も国・県の文化財中心の県のパトロール1回、市は審議会が中心で1回できればと思います。

(3) 市内文化財の状況等について

(配布資料に基づき事務局より正受庵茅葺き屋根の修繕工事について説明)

(浦山委員) 地元の茅を使って文化財を補修するのはいい取り組みだと思います。全国草原ネットワークの日本の草原 100 選で霧ヶ峰、開田高原、菅平が県内で選ばれた。募集があったら飯山も応募してみてもいいと思います。

(望月会長) 刈った茅の何%が修復に使えるそうですか。

(事務局) 1 割くらいです。

(望月会長) 1 割でも使えればいいと思います。

(樋口委員) 松田家住宅へ先日行ったら茅葺き屋根の住宅だったが茅葺きはやめてしまっていた。茅の入手が大変で火災の恐れもあり、茅葺きを続けることの難しさを感じました。

(浦山委員) ススキよりもカリヤスがいいと聞きます。

4 次回開催日について

_____ 月 _____ 日 () _____ 会場

10 月の初めに開催。各委員 10 月初めは都合の悪い日なし。

現地視察は正受庵を予定

5 そ の 他

6 閉 会